

◆テーマ 緊急時の対応について 講師 小川 月子

普段より緊急時に持ち出しキのリストを作
たり、保険書と共に病名や治療の内容や
呼吸器の利用などと言いた医療帳帳を用意
しておくとし、とくに呼吸器を利用している方は
バッテリーや発電機を用意 またアンセキューバックな
ど移動でできるキを用意しておくなど、スライドを
利用して分りやすく説明して下さいました

◆テーマ 避難について 講師 金子好夫

家より避難する出口をきめておく、また
抱きかかえて移動できるスコープキ考えてお
くとし、また普段より隣近所に自分住
んでいることを知ってもらうことキ大切です
その方に目掛けてお返しなくて、あの家に
体の不自由な方がいると、レスキューの方に
お話ししてもらうなど 普段からの交流が
大切だとお話しを伺いました

療育研修会実施状況

栃木 支部

参加数 25名

テーマ ◆緊急時の対応について

◆避難について

講師 医師 小川 朋子

社会福祉士 金子 好夫

実施場所 とちぎ福祉プラザ



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

栃木県内で地震発生後に停電になりとても
黒い夜を送ることになりました
とくに呼吸器を利用している方は自家発電の
ある病院に行きましたソアンビューバックを
利用しましたので 普段よりバッテリー充電
機を用意しておくことや病院や福祉センター
との情報交換の大切など お話しを伺いました

療育研修会実施状況

栃木 支部

参加数 25名

テーマ ◆緊急時の対応について

◆避難について

講師 医師 小川 朋子

社会福祉士 金子 好夫

実施場所 とちぎ福祉プラザ



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

隣近所に自分達が住んでいることを知って
きらえるようにする事の大切さが先生の
お話しでよく分かりました